

涙も笑いも力になる

自助・共助・公助の場創りにむけて



入江 杏 (いりえ あん)

世田谷事件遺族。
ミシュカの森主宰。悲しみからの再生をテーマに、全国の学校・企業・行政での講演や読み語り・トークなど多方面の活動を展開。
岩波ジュニア新書『悲しみを生きる力に - 被害者遺族からあなたへ』(岩波書店) 絵本『ずっとつながってるよ』(くもん出版) 他著書多数。

2000年大晦日に世田谷事件で逝った妹一家4人の追悼をこめて、毎年開催している集い「ミシュカの森」(裏面ご参照ください)。

今年メインゲストにお迎えした副島賢和先生のごことは、拙著「悲しみを生きる力に～被害者遺族からあなたへ～」(岩波書店)の中で紹介しました。負の感情とどうつきあうか、悲しみを掌に温めて生きる力に変えていくことがいかに大切か・・・をプロフェッショナルとしての実践を通して、教えて下さった方です。先生からのあたたかくしなやかなメッセージをお届けしたいと思います。

先生と同じくホスピタルクラウンとして活躍されておられる金本麻理子さんとのコラボレーションも併せてお楽しみください。

ミシュカの森主宰 入江 杏



副島 賢和

(そえじま まさかず)

昭和大学大学院保健医療学研究科准教授。院内学級「さいかち学級」担任として『プロフェッショナル仕事の流儀』(NHK総合)で脚光を浴びる。
日本テレビのドラマ『赤鼻のセンセイ』のモチーフ。ホスピタル・クラウン、「みどりの東北元気キャンプ」等、多彩に活動。



金本 麻理子
(かねもと まりこ)

メンタルコーチとして医療・介護
ビジネスマンなどをコーチング。
クラウン活動の普及に努める。

プログラム

1. オープニング・メッセージ

ヒューマンライツ・ウォッチ日本代表

土井香苗

2. あいさつ

ミシュカの森 主宰入江 杏

3. 基調講演

「涙も笑いも力になる」ゲスト 副島賢和

4. コラボレーション

副島 賢和 × 金本麻理子 × 入江杏

5. エンディング

入江杏

平成 26年 12月 27日(土)

時間 14:00 ~ 16:30

場所 日比谷図書文化館 大ホール

住所: 千代田区日比谷公園1番4号 (旧都立日比谷図書館)

電話: 大代表/03-3502-3340

・メトロ丸の内線・千代田線「霞ヶ関駅」B2出口より徒歩約5分

・都営地下鉄三田線「内幸町駅」A7出口より徒歩約3分

・東京メトロ千代田線日比谷線「日比谷駅」A14出口より徒歩約7分

参加費 1,000円 (学生・障害のある方 500円)

★どなたでも参加できます。事前申込は不要です。

主催 入江杏とミシュカの森実行委員会

共催 ベグライテン・上智大学哲学科

協賛

グリーンサポートせたがや・NPO法人ジェントルハートプロジェクト
NPO法人しながわチャイルドライン・公益社団法人国際人材革新機構

問合せ E-mail : begleten.michka@gmail.com 電話 : 090-9146-6667 (関根)